

日本のふるさと。自給自足的循環社会

広報 京丹波 4

NO.198 2022.4.17 発行 TOWN KYOTAMBA



在校生に見送られる卒業生(和知小学校)

15 14 13 12 10 07 02

特集 令和4年度当初予算概要
令和4年度職員の配置
後期高齢者医療制度に関するお知らせ
いきいき健康術
生涯学習通信 TOMORROW
図書だより
まちの話題

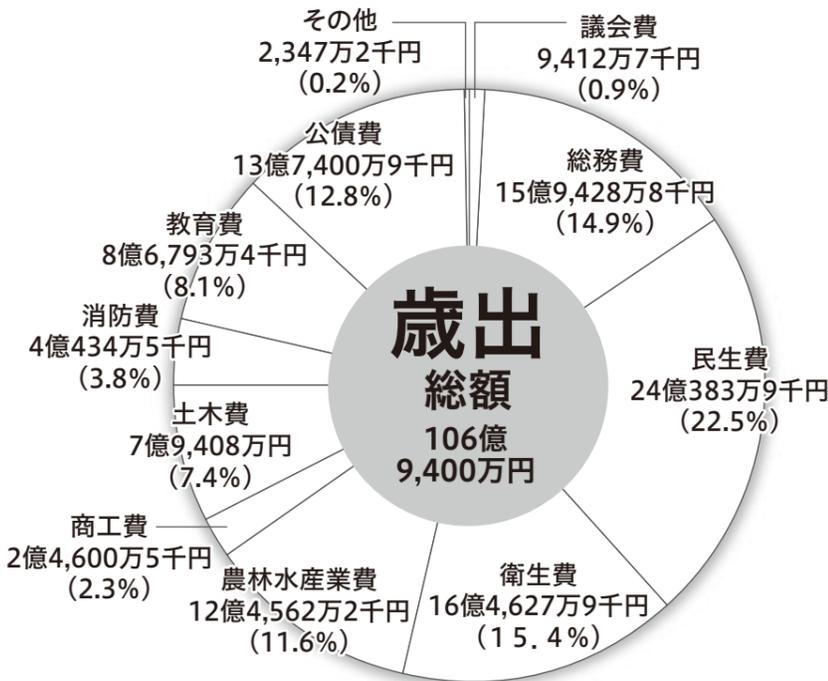
「幸せ」のまちづくりへの
スタートアップ予算

一般会計歳入歳出予算額

106億9,400万円

今年度の当初予算は、前年度に新庁舎と認定こども園が竣工したことで、前年度当初に比べ14.7%の減となりました。活力がみなぎり、明るく温もりのある京丹波町の実現に向けて、「健やかで幸せな食の町」、「教育と子育ての町」、「人のふれあいを感じる町」の3つの柱を掲げ、町民の皆さんが「元気」・「希望」・「笑顔」のあふれるまちづくりを推進していきます。

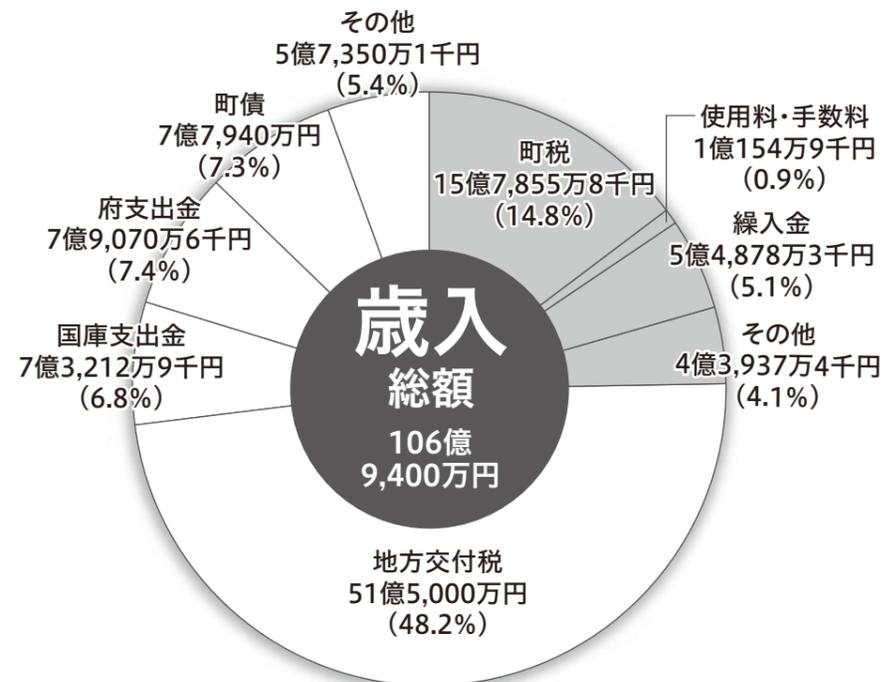
令和4年度 歳出 目的別内訳



歳出

目的別歳出予算は、前年度と比較すると18億3,700万円の減となっています。主要因は、総務費において、新庁舎整備事業費が減少したことや、民生費において、認定こども園整備事業費が減少したこと、公債費において、前年度に繰越償還を実施したことなどが減少の主なものです。

令和4年度 歳入 自主・依存財源別内訳



歳入

町税は0.7%減を見込み、15億7,855万8千円を計上しています。また、歳入で最も大きな割合を占める地方交付税は、国の地方財政計画などに示された内容をもとに7.3%増の51億5千万円を計上しています。町債は、新庁舎整備事業や認定こども園整備事業が完了したため、70.9%減とし、7億7,940万円を計上しています。歳入歳出のバランスを図る財政調整基金からの繰入は35.1%の減となりました。

自主財源 26億6,826万4千円(24.9%)
依存財源 80億2,573万6千円(75.1%)

会計別 予算額一覽

| 会計名 | 今年度 | 前年度 | 増減額 |
|--------------------------|--------------|--------------|-------------|
| 一般会計 | 106億9,400万円 | 125億3,100万円 | △18億3,700万円 |
| 特別会計 | 54億9,901万1千円 | 55億1,882万8千円 | △1,981万7千円 |
| 国民健康保険事業特別会計 | 18億3,620万円 | 17億9,530万円 | 4,090万円 |
| 後期高齢者医療特別会計 | 2億8,739万4千円 | 2億6,119万8千円 | 2,619千6千円 |
| 介護保険事業特別会計(事業勘定) | 21億7,455万1千円 | 21億6,806万8千円 | 648万3千円 |
| 介護保険事業特別会計(サービス事業勘定) | 460万9千円 | 360万1千円 | 100万8千円 |
| 介護保険事業特別会計(老人保健施設サービス勘定) | 1億5,060万円 | 1億4,540万円 | △520万円 |
| 下水道事業特別会計 | 8億9,760万円 | 9億9,600万円 | △9,840万円 |
| 土地取得特別会計 | 1万4千円 | 1万4千円 | — |
| 育英資金給付事業特別会計 | 691万6千円 | 559万6千円 | 132万円 |
| 町営バス運行事業特別会計 | 1億4,112万7千円 | 1億4,365万1千円 | △252万4千円 |
| 地方公営企業会計 | | | |
| 国保京丹波町病院事業会計(収益的収入) | 10億2,651万1千円 | 10億2,300万円 | 351万1千円 |
| 国保京丹波町病院事業会計(収益的支出) | 10億2,651万1千円 | 10億2,300万円 | 351万1千円 |
| 国保京丹波町病院事業会計(資本的収入) | 6,855万2千円 | 2,225万9千円 | 4,629万3千円 |
| 国保京丹波町病院事業会計(資本的支出) | 1億1,066万円 | 5,606万8千円 | 5,459万2千円 |
| 水道事業会計(収益的収入) | 11億4,230万円 | 11億6,910万円 | △2,680万円 |
| 水道事業会計(収益的支出) | 11億2,930万円 | 11億5,256万7千円 | △2,326万7千円 |
| 水道事業会計(資本的収入) | 4億4,840万円 | 4億7,934万6千円 | △3,094万6千円 |
| 水道事業会計(資本的支出) | 8億6,150万円 | 8億4,018万円 | 2,132万円 |

*財産区会計を含みません

※注意 構成比は四捨五入で表示しているため、合計しても100%にならない場合があります。

「元気」「希望」「笑顔」のあふれる、

「幸せ」のまちづくりへ

令和4年度当初予算の概要を重点施策ごとに紹介します。

人とふれあいを感じる町

京丹波町民大学運営事業 118万7千円

各事業に点在する講座やイベントを包括し、町民の誰もが気軽に学習講座に参加できるよう推進します。

プロモーション戦略推進事業 325万5千円

「観光」「移住」分野など市場競争下における外需の獲得に向けたプロモーション戦略を推進します。

京丹波町まるごと交流型観光推進事業 3,231万8千円

戦略的な観光施設を推進するため、周遊推進事業、観光二次交通実証事業、「食の町・京丹波」を代表するイベントである「食の祭典」などを行います。

「道の駅さらびき」改修工事設計業務 780万円

自然豊かな癒しの総合施設「グリーンランドみずほ」内の「道の駅さらびき」改修工事に向けた設計業務を行います。

コンビニ交付サービス導入 692万7千円

デジタル化の推進と住民サービスの向上を図るため、住民票の写しと印鑑登録証明書のコンビニ交付サービスを導入します。

移住促進事業 3,448万2千円

移住促進のため、空き家バンク運営、移住相談会やセミナーの開催のはじめ、地域団体、移住者、空き家所有者を対象に支援を行います。

教育と子育ての町

地域の宝「人材・文化財等」調査活用推進事業 20万6千円

「地域の宝」を次世代につなげるため、地域が保存、伝承できる土壌を作るとともに、地域への誇りや郷土愛を醸成し、京丹波町の文化振興と人材育成の推進を図ります。

育英資金給付事業の充実 345万5千円

令和4年度から、同一世帯2人目以降であっても全額給付を実施します。

須知高校教育振興対策交付金 130万円

歴史と伝統ある須知高校の生徒数の確保とさらなる発展に向けて支援します。

中学校施設整備事業(トイレ改修工事) 5,801万8千円

瑞穂・和知中学校のトイレを洋式に改修し、学校の環境を整えます。

学童保育事業 858万2千円

町内3か所で学童保育を実施します。今年度は、瑞穂地区の学童保育施設の施設整備に向けて調査研究を行います。

保育教諭等奨学金返還支援金 54万円

新卒者で奨学金の貸与を受け保育教諭となった者等に対して、奨学金返還に係る支援金を交付します。



健やかで幸せな食の町

ウェルネスタウン調査研究事業 83万円

健幸促進による地域全体の活性化に向けた調査研究を行います。

フードバレー調査研究事業 75万6千円

地域のポテンシャルを活用した食関連産業の振興と地域全体の活性化に向けた調査研究を行います。

鐘乳洞公園管理運営事業 1,587万4千円

観光スポットである、府内唯一の鍾乳洞「質志鍾乳洞公園」の施設をリニューアルします。

内視鏡・電子カルテシステム等更新 4,535万8千円

京丹波町病院と各診療所を「私たちの町の私たちの病院」として、さらに身近に感じていただけるよう、地域密着型の病院づくりを目指します。

新型コロナウイルス感染症対策事業 1億7,809万4千円

小規模事業者等への支援金やテレワーク環境の整備に加えて、小中学校の感染症対策などを行います。

丹波くり振興事業 493万9千円

京丹波町の特産である「丹波くり」の生産振興に係る苗木購入補助や栗園新改植補助に加え、丹波くり増産プロジェクトとして新たな生産振興対策に取り組みます。



| 住民課 | ☎82-3803 |
|---|----------|
| 住民、戸籍、住民基本台帳、印鑑登録、公的個人認証、災害救助、行旅死病人など/国民健康保険、後期高齢者医療、福祉医療、国民年金など/環境衛生、船井郡衛生管理組合、環境保全、埋火葬墓地など/人権一般、住民相談、消費生活など | |

【課長】久木寿一
【課長補佐】島 文子・西山直人
【戸籍住民係長】(島 文子)
【保険年金係長】上原康宏
【保険年金係主任】金江美和
【環境推進係長】(西山直人)
【人権推進係長】福本 糸み子
小池由加里・松村雄大・坂本美佳子・正田志帆・木上美由紀・上田佳菜江・田中 新(新規採用)
■船井郡衛生管理組合派遣
井上和宏

| 福祉支援課 | ☎82-1800 |
|--|----------|
| 福祉一般、救護養護、保護、ひとり親家庭の福祉、障害者福祉など/介護保険一般、介護保険給付、介護認定、介護保険料、介護保険事業計画の策定、高齢者福祉など/地域包括支援センター | |

【課長】岡本明美
【課長補佐】西野菜保子・原澤 洋・西村明美
【社会福祉係長】(西野菜保子)
【社会福祉係主任】正田智久
【高齢福祉係長】(西村明美)
【高齢福祉係主任】原田結城
木上祐輔・湊 千穂・福井朋美・橋本信哉
■包括支援センター
☎82-0001
【課長補佐】島田恵子
【主任】中川早苗

| 子育て支援課 | ☎82-1394 |
|-------------------|----------|
| 子育て支援、こども園、児童手当など | |

【課長】木南哲也
【課長補佐】四方妃佐子
【子育て支援係長】(四方妃佐子)
山崎紗也香・山本竣也・榎川淳哉・栗原有希(新規採用)

| 総務課 | ☎82-3800 |
|--|----------|
| 総務一般、法規、行政運営、選挙(選挙管理委員会)、監査委員など/人事、秘書、任免、給与、研修、福利厚生、職員団体など/消防防災、防犯、住民安全、交通安全 | |

【課長】田中晋雄
【課長補佐】徳島康善・堀 孝子・北村和正
【総務係長】(北村和正)
【人事秘書係長】松下由美
上西めぐみ・山口菜央・辻 裕・小畑詩織・川邊有希乃
■危機管理室
【室長】(徳島康善)
【主任】山内秀文
村山裕信
■京都中部総合医療センター派遣
中川 豊

| 財政課 | ☎82-3820 |
|------------------|----------|
| 財務一般、予算・決算、財源、起債 | |

【課長】山内明宏
【財政係長】川勝千裕
井上慎也・瀬戸亜弓

| 管財課 | ☎82-3821 |
|--|----------|
| 町有財産の管理、町有地の利活用、債権等の管理/工事、物品などの入札・契約・検査・指導など | |

【課長】堀内浩二
【課長補佐】藤井知宝・小林篤史
【財産管理係長】(藤井知宝)
【契約検査係長】(小林篤史)
奥田康平・平井幹十郎

| 税務課 | ☎82-3802 |
|--|----------|
| 税務一般、住民税、固定資産税、軽自動車税(種別割)、たばこ税、特別土地保有税など/納税、滞納整理など | |

【課長】小山 潤
【課長補佐】野々口慶司
【賦課係長】石田武史
【賦課係主任】荻野雅則
【徴収係長】芦谷真由美
野口尊正・中村知奈美(新規採用)
■京都地方税機構派遣
松浦由香・千田 司・山内 仁

| 職員の配置 |
|---------------------------------------|
| 4月1日付け人事異動による職員の配置は次のとおりです。 |
| *任期付職員などを除く *敬称略 *電話番号の市外局番は「0771」 |

| 京丹波町役場本庁 |
|--|
| ☎82-0200(代表) |
| 【部長】松山征義(総務部長) 中尾達也(健康福祉部長) 山内和浩(産業建設部長) |

| 議会事務局 | ☎82-3805 |
|----------------------------------|----------|
| 調査研究、渉外、定例会、・臨時会、委員会など/議会一般、議案など | |

【事務局長】長澤 誠
【庶務係長】山口知哉
山本美子

| 企画情報課 | ☎82-3801 |
|--|----------|
| 各種計画の企画立案、陳情・請願、統計/地域づくり、住民自治、町政要望、交流事業/移住・定住、人口減少対策/交通一般、町営バスなど/広報、広聴、報道機関との連絡、自主放送番組の制作など/情報化、情報化施策の企画推進、情報システムの管理運営、デジタル化など | |

【課長】堀 友輔
【課長補佐】下村邦喜・田畑昭彦・山内圭司

【企画係長】(下村邦喜)
【地域振興係長】(山内圭司)
【移住定住推進係長】(山内圭司)
【交通対策係長】伴田裕章
【広報係長兼番組制作係長】(西村公貴)
【デジタル政策推進係長】(田畑昭彦)
今川崇仁・櫻井瑞希・(徳島 詢)・(上田さくら)・(藤田健吾)・(原澤奎伍)
■京都府立丹波自然運動公園派遣
大西義弘

京丹波町の組織の一部を改編しました

「幸せ」のまちづくりへのスタートアップの年において、みんなで「元気」「希望」「笑顔」のあふれる京丹波町の実現に向け、4月1日から町の組織の一部を改編しました。

今回は、事業推進体制の強化を図るため、部長制を導入し、各課等の連携を一層密にしていきます。また、課の体制を見直すとともに、各団体との連携を強化するため、新たに京都中部総合医療センターや京丹波町観光協会などに職員を派遣しました。

| 部長制 | 参事職を廃止し、3部制となりました。「総務部」は企画情報課・総務課・財政課・管財課・税務課・瑞穂支所・和知支所、「健康福祉部」は住民課・福祉支援課・健康推進課・子育て支援課・医療政策課、「産業建設部」は農林振興課・商工観光課・土木建築課・上下水道課で組織され、「議会事務局長」「京丹波町病院院長」「教育委員会次長」も同じく部長級となります。 |
|-----|--|
|-----|--|

| 新設 | デジタル化を推進するため、デジタル政策推進係を設けるなど、次のとおり改めます。 |
|--|--|
| 企画情報課 | 企画係、広報係、デジタル政策推進係、地域振興係、移住定住推進係、交通対策係、番組制作係を設置 |
| 財政課 | 財政の健全化を図るため、次のとおり改めます。 |
| 財政係を設置 | |
| 財産の適正な管理運営などを重点的に取り組むため、次のとおり改めます。 | |
| 管財課 | 財産管理係、契約検査係を設置 |
| 京丹波町の特色を生かした、食、農、産業など、さまざまな分野において、宣伝活動に取り組み、京丹波町の魅力を全国に向けて広く発信するため、プロモーション戦略室を設けるなど、次のとおり改めます。 | |
| 商工観光課 | 商工観光係、企業立地推進係、プロモーション戦略室を設置 |

| 名称変更 | ●子育て支援課(旧こども未来課) |
|------|------------------|
|------|------------------|

| 職員の派遣先 | 京都中部総合医療センター(新規) 京都府立丹波自然運動公園(新規) 京丹波町観光協会(新規) 京都地方税機構 船井郡衛生管理組合 |
|--------|--|
|--------|--|

| みずほこども園 ☎86-0574 |
|---|
| 就学前教育・保育 |
| |
| <div>【園長】樹山敬子</div> <div>【園長補佐】細見ルミ</div> <div>【主任】小室由紀</div> <div>【養護教諭】越浦宏美</div> <div>【管理栄養士】佐藤　葵</div> <div>森こず枝・井上暁美・蒲生沙奈美・兵田尚美・岩崎花菜・山下敏代(任期付職員)・北村由紀(任期付職員)</div> |
| |

| わちこども園 ☎84-1920 |
|--|
| 就学前教育・保育 |
| |
| <div>【園長】津田知美</div> <div>【園長補佐】下村秀美</div> <div>【主任】大秦優子</div> <div>【養護教諭】勝田音々</div> <div>岡本春成・黒川生子(任期付職員)・山内美香(任期付職員)・藤原いづみ(任期付職員)</div> |
| |
| 小中学校 |
| 学校用務など |
| |

| <div>【蒲生野中学校】和田　隆</div> |
|---|
| |
| 給食センター |
| 町内小・中学校の給食調理など |
| |
| <div>【センター長】小谷誠之</div> <div>【瑞穂給食センター】(小谷誠之)</div> <div>【和知給食センター】(小谷誠之)</div> <div>【主任】小林富美子</div> |
| |
| 退職職員 |
| 3月31日付、敬称略。(　)は前職 |

中井伸幸(税務課長)
上林太志(瑞穂支所長)
真野照美(教育委員会事務局学校教育課長)
梅原千里(住民課課長補佐)
村山奈央(和知支所主任)
中野美和子(みずほ保育所保育士)
多田衣里(農林振興課主査)
福田大樹(土木建築課技師)
片山湧悟(教育委員会事務局社会教育課主事)

和知診療所

| 和知診療所(介護療養型老人保健施設) ☎84-1112 |
|---|
| 外来診療、訪問看護、訪問リハビリなど/長期入所、短期入所など |
| |

【所長】庄林　智
【事務長】山田和志
【主任理学療法士】大田有次
【事務主任】長谷川　真
【主任看護師】林　真紀
【ケアマネジャー】(安藝俊郎)
【診療放射線技師】津村泰宏
白波瀬小百合・小寺恵美・稲元左希子・谷口紀久恵
■**介護療養型老人保健施設**
【施設長】(庄林　智)
【事務長】(山田和志)
【看護師長】小川和代
【主任理学療法士】(大田有次)
【事務主任】(長谷川　真)
【主任看護師】石田由美子
【ケアマネジャー】安藝俊郎
【診療放射線技師】(津村泰宏)(白波瀬小百合)・(小寺恵美)・(稲元左希子)・(谷口紀久恵)

和知歯科診療所

| 和知歯科診療所 ☎84-1154 |
|-------------------------------|
| 外来診療、訪問診療など |
| |

【所長】三浦博人
【事務長】(山田和志)
【事務長補佐】山口秀子
【主任歯科衛生士】片山昭子
【歯科医師】濱岡秀樹

学校・こども園など

| たんばこども園 ☎82-0151 |
|-------------------------------|
| 就学前教育・保育 |
| |

【園長】浦井美紀
【副園長】北村恵里子
【園長補佐】山内里佳子・湊　玲奈
【主任】久保元恵子・小林和子
【養護教諭】小西愛紀
【管理栄養士】野口朝美
野口加代里・中西靖浩・田畑美穂・池田直未・永井　希・森　亜希子・高橋優妃・越野友恵(新規採用)・榎川　諭(再任用職員)・小谷千晴(任期付職員)・松澤亜津子(任期付職員)

瑞穂支所

| 瑞穂支所 代表☎86-0150 |
|--|
| 総務一般、戸籍住民一般、税務一般、土木一般、農林一般、商工観光一般など |
| |

【支所長】中野竜二
【支所長補佐】竹村　洋
【主任】十倉克也・橋本賢二・軽尾圭造
豊嶋裕美・今川奈未・小崎亮太・桐村杏菜

| 教育委員会社会教育課 瑞穂分室 ☎86-1150 |
|---|
| 瑞穂地域の社会教育、人権教育、社会体育、文化財、文化芸術、図書室など |
| (隅田和樹) |
| |

和知支所

| 和知支所　代表☎84-0200 |
|--|
| 総務一般、戸籍住民一般、税務一般、土木一般、農林一般、商工観光一般など |
| |

【支所長】藤井雅文
【支所長補佐】光枝三千代
【主任】出野文隆・井口理恵
松谷洋二・友金輝幸・大森しおり・片山　哲・木下浩昭(再任用職員)

教育委員会（和知支所内）

| 教育委員会 ☎84-0028 |
|---|
| 教育一般、教育施設、教職員人事、幼稚園、情報教育、放課後児童健全育成など/学校教育、学校保健など/社会教育、人権教育、社会体育など/文化財、文化芸術、図書室など |
| |

【教育次長】堂本光浩
■**学校教育課**
【課長】宇野浩史
【課長補佐】吉田敦美
【総務係長】(吉田敦美)
【総務係主任】水間和美
【学校教育係長】大秦　学
細野江梨子・野口雄祐
■**社会教育課**
【課長】村田弘之
【課長補佐】小原直也
【社会教育係長】(小原直也)
【文化スポーツ係長】西山宏明
隅田和樹・藤山明子・赤木彩夏(新規採用)

【課長】豊嶋浩史
【課長補佐】村山英紀
【医療係長】(村山英紀)

| 国保京丹波町病院 ☎86-0220 |
|--|
| 外来診療、入院診療、居宅介護支援、訪問看護、訪問リハビリ、地域連携など |
| |

【院長】垣田秀治
【副院長】(庄林　智)
【事務局長】(豊嶋浩史)
【看護部長】平田千春
【外科部長】(庄林　智)
【事務局長補佐】(村山英紀)
【副看護師長】西山由里・田路利恵
【主任理学療法士】森本勝則
【主任診療放射線技師】山内敏行
【主任薬剤師】熊谷　明
【事務主任】高屋敦彦
【主任看護師】大西正美・伏原幸子・齋藤世史恵
【医師】吉岡賢一・北村一将(新規採用)

【理学療法士】井爪直美・伊藤正幸・佐々木恭平
【管理栄養士】藤ノ井公代
【診療放射線技師】小西賢治
【精神保健福祉士】麻田里美
鬼塚達也(京都中部総合医療センター)・大西好美・中村育美・谷掛郁代・片山比佐子・竹内美弥・新宮さちよ・村上永里子・吉田恵理子・能勢真由美・山本真紀・猪田満枝・高屋里美・田中美由紀・梶本由美子・井尻友美・橋本樹里・山内英美・野間幾恵・渡邊まさみ・四方若菜・八木莉那・上垣香菜・松村久美子

畑川浄水場

| 上下水道課 ☎83-9105 |
|--|
| 上水道、簡易水道など/公共下水道、集落排水、合併処理浄化槽など |
| |

【課長】保田利和
【課長補佐】岩崎勝也・小松聖人
【上水道係長】秋山卓弘
【上水道係主任】四方晴美
【下水道係長】(岩崎勝也)
吉田和晃・山西博美・尾池宜佳・奥野武志・林龍之介

| 会計室 ☎82-3804 |
|----------------------------------|
| 出納、指定金融機関、資金、物品会計など |
| |

【会計管理者】十倉隆英
【室長】谷口玲子
【主任】片山加奈
正岡和也

中央公民館

| 教育委員会社会教育課 丹波分室 ☎82-0988 |
|---|
| 丹波地域の社会教育、人権教育、社会体育、文化財、文化芸術、図書室など |
| 山下　泰 |
| |

瑞穂保健福祉センター

| 健康推進課 ☎86-1800 |
|--|
| 保健一般、健康診査、保健事業、発達支援事業、感染症予防など |
| |

【課長】永海貴子
【課長補佐】藤田むつみ・上西貴幸
【健康推進係長】堀　道枝
【主任】保田智子・保ヶ部直子・石原詩子・上林小百合
【保健師】蓮見純子・三田杏奈・飯尾早紀・栗原天音
【作業療法士】長野まい
【管理栄養士】太田梨保
【保育士】三嶋夏波

情報センター

| ☎88-5000 |
|--|
| 広報、広聴、報道機関との連絡など/情報化、情報化施策の企画推進、情報システムの管理運営、デジタル化など/自主放送番組の制作 |
| |

【広報係長兼番組制作係長】西村公貴
【デジタル政策推進係長】田畑昭彦
徳島　詢・上田さくら・藤田健吾・原澤奎伍

国保京丹波町病院

| 医療政策課 ☎86-0220 |
|---|
| 病院・診療所・介護療養型老人保健施設、総合医療政策、南丹病院組合など |
| |

| 農林振興課 ☎82-3808 |
|--|
| 経済、農業、林業、畜産業など/農林業施設、農道、ため池、かんがい排水、林道、治山、農林災害復旧など/地域資源の循環利用など |
| |

【課長】栗林英治
【主幹】井上晴之
【課長補佐】大西孝治
【農林振興係長】山本桂市
【農林事業係長】(井上晴之)
【地域資源活用推進係長】坂本憲吾
高見謙佑・海老瀬隆文・北村友也・藤巻　拳(新規採用)

| 農業委員会事務局 ☎82-3822 |
|--------------------------------|
| 農業委員会業務 |
| |

【事務局長】永武幸子
【主任】久保元真一

| 商工観光課 ☎82-3809 |
|---|
| 商工業、観光、鉱業/企業の立地推進、労働行政/ふるさと納税、タウンプロモーションの推進、宣伝普及 |
| |

【課長】片山　健
【主幹】山内善史
【課長補佐】並河直樹
【商工観光係長】(並河直樹)
【企業立地推進係長】森田　亮
桐村和典
■**プロモーション戦略室**
【室長】(山内善史)
一瀬紳司・篠塚啓汰
■**京丹波町観光協会派遣**
山下　稔

| 土木建築課 ☎82-3806 |
|---|
| 土木管理、建設、用地買収など/土木一般、道路・橋りょう、土木災害復旧、ダム周辺整備、公園緑地、河川・砂防など/建築、町営住宅、国土利用計画、都市計画など |
| |

【課長】山内敏史
【主幹】堀　敬之
【課長補佐】山下　徹・中村昭夫
【土木係長】(山下　徹)
【建築係長】(中村昭夫)
【建築係主任】岡本　淳
【管理係長】(堀　敬之)
井上　芳・森田浩史・忠田猛志・徳島一輝・関　幸大

●被扶養者であった方の軽減措置

制度加入の前日まで会社の健康保険や共済組合の被扶養者であった方は、当分の間、所得割額はかかりません。また、均等割額は資格取得から2年間は5割軽減されます。(国民健康保険や国民健康保険組合の加入者は該当しません。)

※税法上の申告内容に基づき所得確認をしますので、保険料の軽減を受けるには、住民税の申告義務がない方(障害・遺族年金などの受給者、被扶養者、所得のない方)であっても、必ず所得の申告をしていただく必要があります。

窓口負担割合の見直しについて

令和4年10月1日から、後期高齢者医療制度の被保険者で一定以上の所得のある方(現役並み所得者を除く)は、医療費の窓口負担割合が2割になります。

団塊の世代が75歳以上となり始め、医療費の増大が見込まれており、今回の窓口負担割合の見直しは、現役世代の負担を抑え、国民皆保険を未来につないでいくためのものです。

●2割負担の対象となる方

窓口負担割合が2割の対象となるかどうかは、被保険者の方の前年中の課税所得や年金収入をもとに、世帯単位で判定します(「表3」参照)。

「表3」窓口負担割合2割の判定基準

※現役並み所得者(窓口負担割合3割)の判定基準に変更はありません。

- 課税所得が28万円以上の被保険者(現役並み所得者を除く)がいる世帯のうち、
- 被保険者1人の世帯 : 年金収入+その他合計所得金額が200万円以上
 - 被保険者2人以上の世帯: 年金収入+その他合計所得金額の合計が320万円以上

●被保険者証の更新時期

後期高齢者医療被保険者証は、毎年1回、7月に証更新を行い送付していますが、令和4年10月1日からの制度変更のため、令和4年度は被保険者証を2回送付します。

1回目は、7月に、有効期限が令和4年9月30日までの証を送付します。

2回目は、9月に、有効期限が令和4年10月1日から令和5年7月31日までの証を送付します。

●2割負担となる方の窓口負担の配慮措置

2割負担の対象となる方の、窓口負担割合の引き上げに伴う1カ月の外来医療の負担増加額を3,000円までに抑える配慮措置があります(入院医療費は対象外)。

配慮措置の適用で払い戻しとなる方には、事前に登録されている高額療養費の口座へ後日払い戻します。2割負担になる方で口座登録がされていない方には、京都府後期高齢者医療広域連合から口座登録申請書を郵送します。

電話や訪問で口座情報登録をお願いすることや、ATMの操作をお願いすることは絶対にありませんので、ご注意ください。

【問い合わせ先】住民課 82-3803

※制度改正見直しの背景等に関するご質問は、厚生労働省コールセンター(0120-002-719)までお問い合わせください。



後期高齢者医療制度に関するお知らせ



令和4・5年度の保険料率が改定されました

後期高齢者医療の保険料率は、運営主体である京都府後期高齢者医療広域連合が定めることになっており、2年ごとに見直しが行われます。今回、令和4・5年度の保険料率が改定されましたのでお知らせします。

●保険料の決め方(京都府における令和4・5年度の年間保険料)

保険料額は、均等割額と所得割額の合計額(「表1」参照)となり、京都府の保険料率は次のとおりです。なお、保険料は被保険者一人ひとりに賦課されます。

保険料率 均等割額 53,420円 所得割率 10.46%

「表1」

保険料額の計算方法

$$\text{年間保険料 (限度額66万円)} = \text{均等割額 53,420円} + \text{所得割額 (総所得金額等 - 基礎控除額43万円) \times 所得割率 10.46\%}$$

※「総所得金額等」は、収入額から控除額を差し引いた額です。(控除額とは、公的年金等控除額、給与所得控除額、必要経費のことであり、所得控除(社会保険料控除、扶養控除など)は含みません)

●保険料と費用負担のしくみ

後期高齢者医療制度は、世代間で負担を分かち合い、支え合うしくみになっています。

医療給付にかかる費用の約5割は公費負担(※)、約4割は現役世代からの支援金でまかなわれ、残りの約1割が保険料となります。※国・府・市町村が負担します。

●所得の低い方の軽減措置

均等割額の軽減

所得の低い方は、世帯(被保険者全員と世帯主)の所得の合計に応じて、保険料の均等割額が軽減されます(「表2」参照)。

「表2」均等割額の軽減割合

| 総所得金額等(被保険者全員+世帯主)が下記の基準を超えない世帯 | 軽減割合 |
|---|------|
| 基礎控除額(43万円)+10万円×(給与所得者等の数-1) | 7割 |
| 基礎控除額(43万円)+28.5万円×被保険者の数+10万円×(給与所得者等の数-1) | 5割 |
| 基礎控除額(43万円)+52万円×被保険者の数+10万円×(給与所得者等の数-1) | 2割 |

すてきな本との出会いを届ける移動図書館車



4月からは、この移動図書館車が乳幼児健診や子育て支援センターのイベントに向きます。これからも、皆さんのもとへすてきな本との出会いを届けるため、町内を巡回します。

図書館サービスの拡充を目的に導入した移動図書館車による巡回が始まっています。移動図書館車は、町内のどこでも図書サービスを提供することができる移動する小さな図書館です。車内には、図書室おすすめの本を約500冊積み、現在は、瑞穂地区3つの図書室の開室日に合わせて巡回しています。

3月10日には、移動図書館車がわちエンジェルに向き、4・5歳児を対象に図書室職員による読み聞かせや貸し出しが行われました。室内だけでなく、園舎の外に出て、青空のもとでの読み聞かせも行われ、園児たちは自分で選んだお気に入りの本を大切に手に置きながら、読み聞かせに夢中になっていました。また、「だいたいおうちのいかたろう」の大型絵本の読み聞かせでは、だいたいおうちにきて、全身で体を動かしながら、いかのダンスを楽しみ、笑顔があふれる時間となりました。



いきいき健康術 第177回

町立病院・診療所の医師や専門職員が健康情報をお届けします。



『春バテ』

どうしとえ
田路利恵 副看護師長
国保京丹波町病院

春は昔から『木の芽期』ともいわれ自律神経が不安定になりやすい時季として知られています。冬が終わりだんだん暖かく気持ちのいい気候になるものの、まだまだ寒暖差が大きく、その変化に自律神経がついていかず緊張状態になることで、体調に変化を起しやすくなってしまいます。

また、春は入学や就職、人事異動など環境が大きく変化し、不安やストレスにより自律神経の働きが乱れてしまいがちです。

このように、春は心身にストレスを溜めてしまう『春バテ』が起こりやすい時季です。

自律神経の働きが乱れると、心と体の両方に不調を来します。心で言えば、『イライラ』『不安感』『憂鬱感』を感じたり、物事に対してやる気が出なかったり、また体では『だるい』『眠れない』『頭痛』『手足の冷え』などの症状となって現れることもあります。

春バテ予防に、次のようなことを実践してみてください。

| | |
|---------------------------------|---|
| ●お風呂で体を温める | 精神を安定させるホルモン(セロトニン)や、心身の機能を維持するためのホルモン(ドーパミン)の分泌を促し、喜びやポジティブ思考を生み出す作用があります。 |
| ●日光浴でたくさんの光を浴びる | |
| ●休養をとる | ストレスを緩和し、疲労回復につながります。 |
| ●リラックスする | 気分転換し疲れをリセットしましょう。 |
| ●のんびり過ごす | ガーデニングは日光浴を兼ね、気分をリセットするにはお勧めです。 |
| ●適度な運動 ストレッチをする/ガーデニングをする | |
| ●夜更かしをしない | 睡眠不足はさらに体調を崩し安くなり、集中力が低下し、『イライラ』の原因になります。 |
| ●バランスの良い食事をする | |
| ●旬の野菜を食べる タラの芽/タケノコ/春キャベツ など | 栄養豊富な旬の食材は、疲労回復やリラックス効果にも良い影響があります。 |

何かと忙しいこの時季は溜まったストレスに気付かず頑張りすぎてしまうこともありますよね。でも、『疲れてるかな?』と感じたら無理はしないでくださいね。



京丹波町人権啓発推進協議会の太田会長(左)に商品を渡す丹波桜梅園の職員

人権啓発を推進
丹波桜梅園が月桂樹の匂い袋を贈る

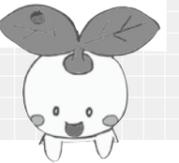
2月24日、障害者支援施設丹波桜梅園が、利用者らが手作りした月桂樹の匂い袋やポプリなど、合わせて500個を京丹波町人権啓発推進協議会に贈りました。匂い袋は、乾燥させた月桂樹の葉をミキサーで粉末状にし、袋に入れ、リボンで装飾してあり、作業を利用者らが分担して作り上げたものです。

同協議会は、この匂い袋を活用して、人権保護の呼びかけに取り組み予定です。



第64回こどもの読書週間がはじまります

子どもたちにとって本を!との願いから、「こどもの読書週間」は1959年(昭和34年)にはじまりました。小さいときから本を読む楽しさを知っていることは、子どもが大きくなるためにとても大切なことです。この機会にぜひ本に触れてみて下さい。



おすすめの本

さよならも言えないうちに
川口 俊和・著/サンマーク出版

「コーヒーが冷めないうちに」のシリーズ最新刊。

家族に、愛犬に、恋人に会うために過去に戻れる不思議な喫茶店フニクリフニクラを訪れた4人の男女の物語。今日も都市伝説の噂を聞いた客がこの喫茶店を訪れる。あの日に戻れたら、あなたは誰に会いに行きますか?



すうがくでせかいをみるの
ミゲル タンコ・作/福本 友美子・訳
ほるぶ出版

すうがくは、どこにでもかかっている。公園にも、窓からの景色にも、絵画のなかにも。きっとみんなのまわりにも、すうがくがかかっているよ!

何か好きなことがあれば、夢中になればいい、そんな作者の思いがあふれている絵本です。



新しい本



犬神家の戸籍
「血」と「家」の近代日本
遠藤 正敬・著/青土社

喜ばれる人にならなさい
母が残してくれた、
たった一つの大切なこと
永松 茂久・著/すばる舎

わたしは「セロ弾きの
ゴージュ」
中村 哲・著/NHK出版

不安と折り合いをつけて
うまいこと生きる生き方
中村 恒子・著/すばる舎

ぼくは07てん
山懸 良和・絵文/朝日出版社

そらをとぶのりものえほ
/スタジオオクリエタイプ
秋本 俊一 監修

スモンスモン
ソーニャダノウスキ・文絵
/岩波書店

ほかにも続々入荷中。

5月の特集本&行事 ★=特集本 ☆=行事

丹波中央
公民館
★「アウトドアの本
～自然に飛び出そう～」
☆おはなし会
5月13日(金)午前10時半～

交流ラウンジ
図書コーナー
★「5月10日～16日は愛鳥週間 鳥の本」他
☆音読の会
5月20日(金)詳細は下記にお問合せ下さい。
交流ラウンジ 図書コーナー TEL 82-3850

山村開発センター
みずほ図書室
★「ほっと一息 癒される本」

和知
ふれあいセンター
図書室
★「和歌に親しもう! 百人一首の本」



瑞穂野中学校 式歌「手紙～拝啓十五の君へ」を歌う卒業生

思い出を胸に新たな道へ

卒園式・卒業式

町立中学校の卒業証書授与式が3月11日、各中学校で行なわれ、計90人(蒲生野48人、瑞穂25人、和知17人)が卒業しました。

瑞穂中学校では、卒業生代表の上田海地さんが学校生活を振り返り、「私たちが歩いた中学校生活は、決して真つすぐな道ではありませんでしたが、立ち上がり、前を向いて歩いていけたのは、仲間の絆があった

からです。この絆は私たちにとって一生の宝物です」と答辞を述べました。卒業生は卒業証書などを手に思い出の校舎に別れを告げました。23日には、町立小学校の卒業証書授与式が各校で行われ、計91人(竹野8人、丹波ひかり42人、下山12人、みずほ19人、和知10人)が卒業しました。

また、18日には須知幼稚園で10人、25日には3つの保育所で計59人が、小学校入学に向け巣立ちました。

食品ロス削減と食事に困っている方への支援

町社会福祉協議会とファミリーマートが連携

家庭で余った食べ物を、コロナ感染症の影響などで生活に困りごとがある人に届けるフードバンク「わか便」の取り組みを始めました。この取り組みは、大手コンビニ・ファミリーマートが全国展開する家庭で余った食べ物を集める「ファミマフードドライブ」と連携して、支援につなげるとともに、食品ロスの削減を目指しています。

回収ボックスは、同協議会の本所、各支所のほか、ファミリーマート京

丹波蒲生店(蒲生)に設置されています。募る食べ物は、常温保存が可能です。未開封、賞味期限が2カ月以上残っているなど、条件を満たした食べ物で、同協議会が週1回寄付された食べ物を集めて、定期的に物資を必要とする家庭へ渡していきます。

2月中旬にスタートし、これまでにインスタントラーメンやカレーのルー、どんぶりのものなどが寄せられました。



寄せられた食品を披露する町社会福祉協議会の会長由良さん(左)とファミリーマート京丹波蒲生店の店長千坂さん

赤ちゃん紹介コーナー

いしだ 翔真 ちゃん
面田 佳奈子
(敦史・佳奈子)
長谷/R4.2.15生

わたしたちの町

人口 13,205 (-51)
男 6,309 (-9)
女 6,896 (-42)
世帯数 6,176 (±0)
4月1日現在/ () は前月比

ふるさと応援寄付金

[令和4年3月]
198万6千円/125件
[令和3年度累計]
1億2,846万7千円/7,385件

3月の寄付者 *敬称略

株式会社 京都環境保全公社
片山 山治 栗沢 研丞
中田 進

*寄付者の了解を得ている方のみ掲載しています

思いでの園舎とお別れ 幼稚園・保育所思いづくり

町立の幼稚園と保育所が閉園閉所し、4月1日からこども園としてスタートしています。幼稚園と各保育所では、閉園閉所に向けてさまざまな取り組みが行われました。

須知幼稚園



須知幼稚園では、閉園の記念冊子の作成や閉園式が行われたほか、園の廊下に今までの思い出の写真などが飾られました。

また、閉園に向けたメッセージの募集を行い、園のシンボルとなっていたイチヨウの木とサクラの木をつくり、園児や保護者、地域の人たちなどから届いたメッセージが飾られました。

須知幼稚園は、昭和35年に開園。62年の歴史に幕を閉じ、たんばこども園として新たにスタートしています。



上豊田保育所



上豊田保育所では、閉所記念に園児らの写真などがプリントされたクリアファイルや閉所冊子を作成されたほか、園舎お別れ会が行われ、園児や保護者が参加しました。お別れ会では、スキップ楽団のコンサートや親子でメッセージカードに保育所への感謝の気持ちなどを書きました。最後に全員がグラウンドに集まり、風船を飛ばし、園舎にお別れをしました。

上豊田保育所は、昭和56年に開所。40年間園児の成長を見守り続けました。たんばこども園として新たにスタートしています。

みずほ保育所

みずほ保育所では、ドローンを使って園庭に集まった園児と職員を撮影しました。閉所の記念として、写真が園内に飾られています。

平成23年に松山保育所からみずほ保育所として現在の場所が開所。みずほこども園になっても、園舎はそのまま活用されます。



わちエンジェル



わちエンジェルでは、園児一人ひとりに津田所長から保育証書が手渡されたほか、取り外されるわちエンジェルのプレートの前で記念写真を撮るなど、閉所に向けて思い出をつくりました。

わちエンジェルは、平成7年に開所。わちこども園になっても、園舎はそのまま活用されます。

編集後記

～4月の人事異動により、広報担当が変わりました～

広報担当として、4年間お世話になりました。

取材をとおして、多くの町民の皆さんにお会いできたことは、何物にもかえがたいものと思っています。ありがとうございました。

HB